

2014 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 2 月 4 日作成)

小委員会名	安全計画小委員会		主 査 名：水落 秀木 就任年月：2014 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (計画基礎運営委員会)		委員長名：大原 一興 主 査 名：西出 和彦
設 置 期 間	2014 年 4 月 ～ 2016 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>設置目的：建築の新しい形態や使われ方、また関連技術の進歩にともなって発生する危険要因を抽出し、それに対応した安全計画のあり方を提案する。</p> <p>活動計画：テーマ「建物の用途・空間特性に応じた避難施設等の安全計画」</p> <p>2014 年度：建物の用途・空間特性を整理し、避難施設等の計画に関する既往研究、文献等を収集・分析し、安全計画上の課題を整理する。</p> <p>2015 年度：建物の用途・空間特性別に避難施設の配置や容量等の計画を整理する。また、活動成果をとりまとめ、シンポジウムを開催する。</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	<ul style="list-style-type: none"> ・水落秀木 (清水建設)：主査 ・土屋伸一 (明野設備研究所)：幹事 ・北嶋秀明 (ETRA 環境技術研究所) ・桑名秀明 (鹿島建設 技術研究所) ・古瀬 敏 ・林 広明 (大成建設) ・古川容子 (日本建築センター評定部) ・宮崎 淳 (日本設計) ・村井裕樹 (日本福祉大学健康科学部) ・八木真爾 (佐藤総合計画) ・山本昌和 (鉄道総合技術研究所) ・吉野攝津子 (大林組技術研究所) 		
設置 WG (WG 名：目的)			
2014 年度予算	135,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/keikakusub/s6/	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	前年度は超高層事務所を対象とした避難計画を検討した。今年度はその対象用途を広げ、大規模集客施設の「新国立競技場」、大規模ショッピングセンター等を取り上げ、日常及び非日常に求められる安全計画、避難計画について、国内・海外基準の文献を収集し、調査及び検討を行った。国内基準は建築関係法令、消防法令等を収集、海外基準はロンドン五輪の Inclusive Design Standard (すべての人を対象とした包括的デザイン基準)、 Green Guide (英国 スタジアムの安全基準) 等を収集し、安全計画の要件、目標性能等を整理した。
委員会活動の問題点・課題	建築学会ホームページのストレージを活用していないため、今後は委員メンバー間の情報共有、委員会配布資料等の共有を目的として、活用を進める。

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。